

仮設・本設に！

**ガードレール
連続基礎**

G-CBR



Gテクノ株式会社

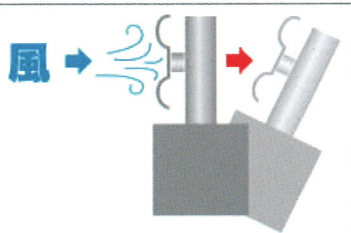
ガードレール G-CBR

連続基礎

仮設・置基礎で

ガードレール支柱の現場打ち
連続基礎にかわる、カーブに自在に対応できる
プレキャスト化した連続基礎ブロックです。
プレキャスト製品にしたことで、
コンクリート養生や型枠設置が不要になり、
施工工期の短縮とコスト削減が可能になります。

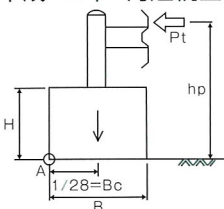
風加重での転倒防止に！



従来のブロックのみの施行では、
突風等により、転倒してしまう
可能性があります。しかし、自
在R連続基礎ブロックなら連
続した基礎として衝突に対
して抵抗するため安全性が高
なります。

車両の逸脱防止に！！

車両用防護柵標準仕様・同解説（社）
日本道路協会 平成16年3月連続基
礎の計算例を
用い、安定計
算の根拠と
しています。



レンタル

対応いたします。

支柱着脱式(砂:モルタル不要)

短工期の場合などに役立つ
レンタル対応品もあります。
お問い合わせください。

本設にも!

現場打ちの約3分の1の
時間で施工完了!!



**工期
約70%短縮**

現場打ち連続基礎とガードレール連続基礎を比べると、型枠の設置やコンクリート養生に要する時間を短縮でき、さらに、約1/3の施工期間で工事を行うことができます。

**直線からカーブ、
変曲自在!
幅広く使用が可能です。**



◆アンカー不要

◆連続した基礎として衝突に対して抵抗するため安全性が高くなります。

◆設置間隔が決まっている為、施工が容易です。

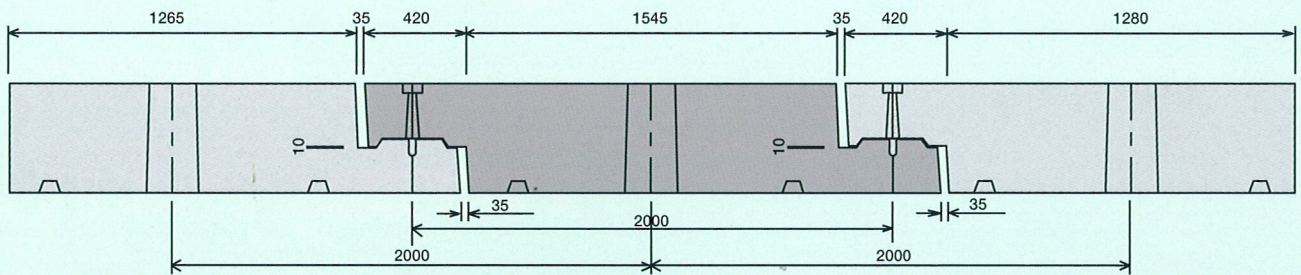
◆本設への転用が出来ます。

こんな所へどうぞ!

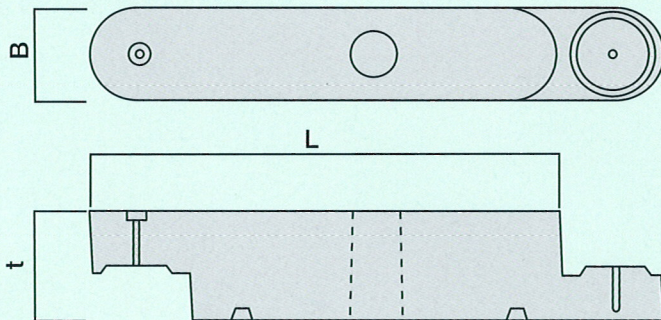
- 堤防道路
- 岩盤である所
- 補強土壁の所
- 交通量が多い所
- 土中埋設物がある所
- 早くガードレールを建て込みたい所

接続詳細図

※下図はB型組付け例です

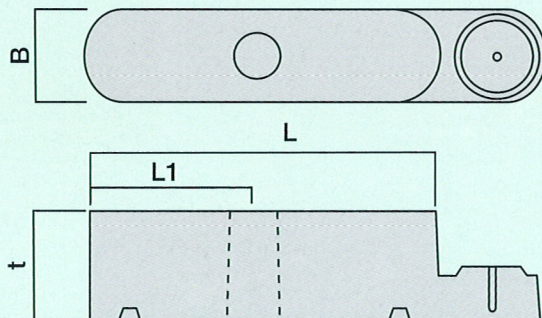


● 基本型



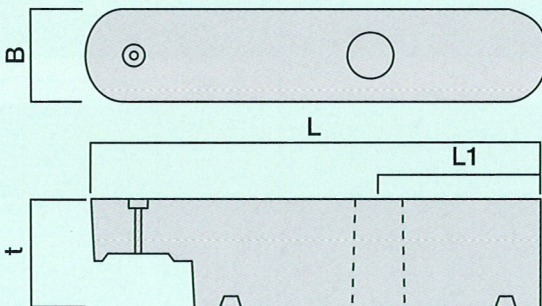
型 名	寸 法(mm)			参考重量 (Kg)
	B	t	L	
S型基本	650	600	1980	1611
A型基本	630	450	1965	1192
B型基本	400	450	1965	813
			965	385

● 端部Aタイプ



型 名	寸 法(mm)				参考重量 (Kg)
	B	t	L	L 1	
S型端部A	650	600	1155	500	1149
A型端部A	630	450	1150	500	839
B型端部A	400	450	1265	500	563
			565	300	246

● 端部Bタイプ



型 名	寸 法(mm)				参考重量 (Kg)
	B	t	L	L 1	
S型端部B	650	600	1825	500	1221
A型端部B	630	450	1815	500	908
B型端部B	400	450	1700	500	576
			990	291	239

発売元 **Gテクノ株式会社** (旧ガードレール工業株式会社)

- 本 社
〒441-0101 愛知県宝飯郡小坂井町大字宿字佐平山48 TEL.0533-78-2231 FAX.0533-78-3169
- 東京支店
〒192-0012 東京都八王子市左入町585番地2 TEL.042-691-3640 FAX.042-691-2619
- 名古屋支店
〒470-0153 愛知県愛知郡東郷町大字和合字知々釜114番11 TEL.0561-37-5771 FAX.0561-37-5773
- 豊橋営業所／機材開発部
〒440-0091 愛知県豊橋市下五井町青木31 TEL.0532-53-6981 FAX.0532-53-6982
- <http://www.g-techno.jp/>

◇注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。
本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、各担当部署にお問い合わせください。
本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。